

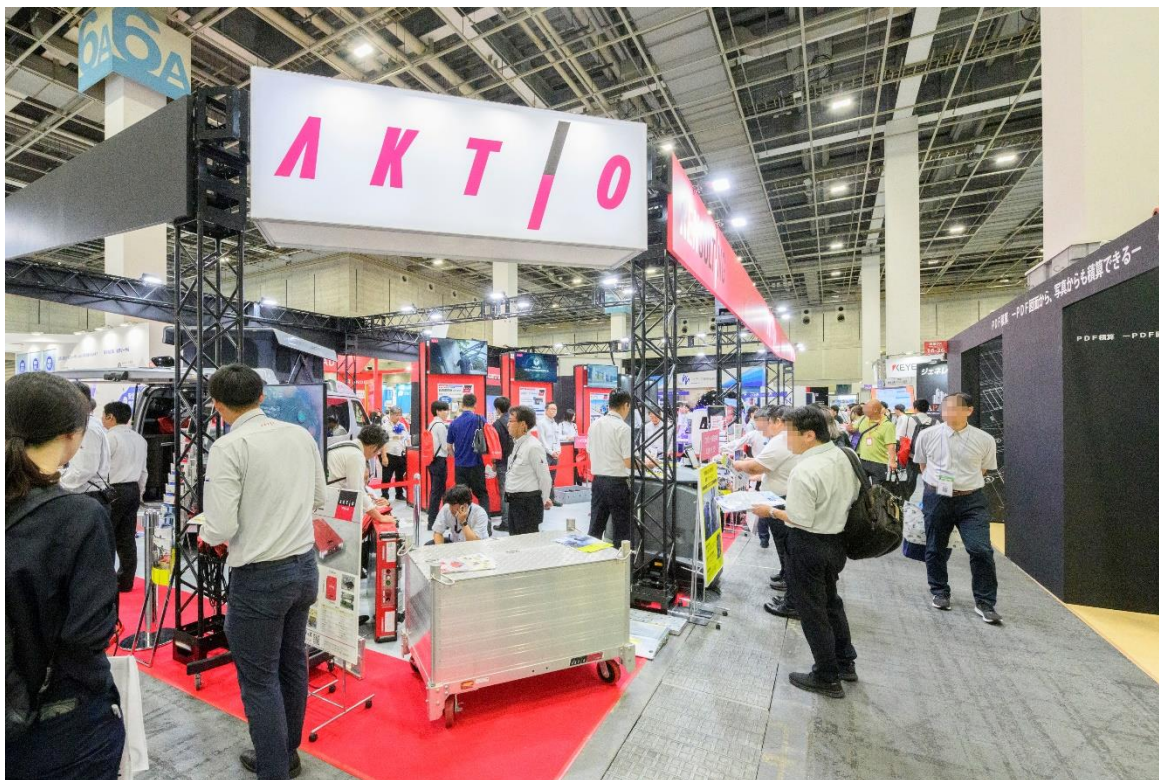
報道関係各位

2024年10月22日

アクティオが業界の問題を解決する最先端商品を提案 建設現場の未来を変える「第4回 建設DX展 大阪」に出展しました

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2024年9月11日(水)~13日(金)の3日間、インテックス大阪で開催された建設業のDXが一堂に会する「第4回 建設DX展 大阪」に出展しました。本展は、3日間を通して約13,500名を動員した関西最大級の建築展「JAPAN BUILD OSAKA-建築の先端技術展-」内で開催されました。



■人員不足の課題解決

竹中工務店、鹿島建設、アクティオが共同開発をしたタワークレーンの遠隔操作が可能な「TawaRemo®(タワリモ)」を展示しました。従来、長時間拘束され、かつ、ビルと同じ高さにある運転席まで梯子を使って昇降する必要がありましたが、本商品を使用することでオペレーターの人員確保や安全に寄与することが期待されています。



タワークレーン遠隔操作「TawaRemo®」のコックピット



「TawaRemo®」の操作画面の展示

■現場の「働き方改革」に～現場の無人化を叶える商品・サービス～

人手不足が叫ばれる建設業界において、DX による働き方改革推進は急務です。アクティオは、AI と 3D カメラを搭載し、夜間に無人の環境でも掃除を行える自律型掃除ロボット「KEMARO(ケマロ)K900」や、無人で建設車両をレンタル可能なサービス「アクスポ」などを紹介しました。



KEMARO(ケマロ)K900



無人レンタカー貸出・返却サービス
アクティオ カーシェアスポット「アクスポ」の
サービス紹介の様子

■山間部や高層ビル建設時の課題解決

山間部での作業時や高層ビル建設時などの課題であった「インターネットにつながらない」という問題を解決できる、「Starlink Business」機材を展示しました。本サービスは、オンライン会議やビデオ通話など、大容量のデータ転送が必要なシーンでも、高品質なインターネット環境を提供することができます。さらに、災害などによって通信が途切れた場合でも、「Starlink」の衛星ネットワークを活用し、ビジネスの継続や迅速な通信回復を支援することが可能です。使用シーンの一例として、太陽光パネル搭載オフグリッドオフィスカーと組み合わせて展示しました。



太陽光パネル搭載オフグリッドオフィスカーと
Starlink Business 機材の展示の様子



太陽光パネル搭載オフグリッドオフィスカーの
車内の様子

■開催概要

展示会名称	第4回 建設DX展 大阪(JAPAN BUILD OSAKA – 建築の先端技術展 – 内)
会期	2024年9月11日(水)・12日(木)・13日(金) 10:00～17:00
会場	インテックス大阪
主催	RX Japan 株式会社

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸

すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、深沢

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp